

クアーズテック徳山株式会社 行動計画〔第 1 回〕

従業員が、仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日までの 5 年間

2. 内 容

【子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備】

目標 1 子どもの出生時に父親が取得できる配偶者出産休暇制度の活用を促進する
子どもを養育する労働者に対し短時間勤務制度やフレックスタイム制度の活用を促進する

<対策>

- ①各種制度利用に関するガイドブック作成後、随時ガイドブック内容を見直ししながら、社員に配布・周知し、制度の活用を促進する。

目標 2 育児休職対象者を満 3 歳に達しない子を養育する者に拡大し、運用を促進する

<対策>

- ①育児休職対象者を満 3 歳に達しない子を養育する者に拡大し、規程を改正する。
- ②規程の運用を開始し、活用を促進する。

目標 3 子どもの看護や育児・介護のための休暇を取得できる制度の活用を促進する

<対策>

- ①「看護休暇制度」の取得日数を 1 人の場合は 5 日・2 人以上の場合は 10 日に拡大し、活用を促進する。
- ②「ワイドプラン休暇制度」(未取得年休の積み立て:最大年 4 日・上限 20 日)の活用を促進する。

【働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備】

目標 1 所定外労働時間を削減するため、「ノー残業デー」を実施する

<対策>

- ①1 週間に 1 日(毎週水曜日)の「ノー残業デー」を設定し、部門ごとに徹底するよう周知する。

目標 2 年次有給休暇の取得促進のため、「フリーエントリー休暇制度」の活用を促進する

<対策>

- ①「フリーエントリー休暇制度」年 6 日(上期 3 日・下期 3 日)とし、活用を促進する。

【その他の次世代育成支援対策】

目標 1 地域の学校に対して工場見学およびインターンシップの受入れに関する案内を行い、受け入れを推進する

<対策>

- ①地域の学校に対し工場(職場)見学の受入れに関する案内(通知)を行い、要望に応じて受け入れる体制を整える。
- ②地域の学校に対しインターンシップの受入れに関する案内(通知)を行い、要望に応じて受け入れる体制を整える。